

㈱安芸大谷製作所一般事業主行動計画

社員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り働きやすい雇用環境整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2025 年 12 月 1 日～2028 年 3 月 31 日までの 2 年 4 ヶ月間

2. 内容

目標 1：計画期間中の育児休業取得率を男女とも 75%以上とする。

<対策>

- 2025 年 12 月～ 実施済の休業者の業務カバー体制の再検討（代替要員の確保、業務体制の見直し、複数担当者制、多能工化など：年 1 回）
- 2025 年 12 月～ 出産報告等があった際に、総務課より該当部署職長及び本人に育児取得を推奨する。（随時）

目標 2：従業員の平均時間外・休日労働時間を月 20 時間以内とする。

<対策>

- 2025 年 12 月～ 管理職を対象とした意識改革のための研修を年 1 回実施
- 2025 年 12 月～ DX 化による業務改善（書類電子化及び業務フロー改善・短縮）
- 2025 年 12 月～ 各部署における問題点の検討実施

目標 3：安心して休業を取得し、職場復帰でき、中長期的にキャリアに影響を与えない環境づくりにむけ従業員教育を行う。

<対策>

- 2025 年 12 月～ 管理職を対象とした意識改革のための研修を実施（年 1 回）
- 2025 年 12 月～ 案内物の作成し社内報などにより全職員へ周知（年 1 回）

目標 4：有期雇用労働者を含む全社員の年次有給休暇の取得日数を 1 人当たり平均年間 10 日以上とする。

<対策>

- 2026 年 4 月～ 前年度の年次有給休暇の取得状況を把握する
- 2026 年 5 月～ 計画的な取得に向けて管理職研修を計画期間中に年 1 回行う
- 2026 年 5 月～ 每期首において各部署年次有給休暇の取得計画を策定する
- 2026 年 10 月～ 各部署の進捗状況を確認する（半期に 1 回）